

事務事業名	厚生事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	市立病院事務局	病院総務課	総務調整係	渋谷 孝士

1. 位置づけ・事務事業の期間					
総合計画体系	基本目標		人の健康・いつまでも元気でいられるまち		
	個別目標		いつでも必要な医療が受けられる		
	めざす成果		市立病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている		
根拠法令	名 称	地方公営企業法			
		医療法			
		地方公務員法			
当該事業の法令等による義務付けの有無			有		
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
					設定無し

2. 事務事業の概要						
対 象		総事業費				
病院職員		(単位：千円)				
		5年度（決算額）		6年度（決算額）		
		7年度（予算額）				
事業費		785,232		803,416		
人件費		31,918		36,528		
目 的		総事業費		817,150		
病院職員が意欲的に働くことのできる環境を整えます。		7年度事業費（予算額）財源内訳				
		国支出金		0		
		県支出金		0		
		市債		0		
		その他		900,310		
		一般財源		0		
合 計		900,310				
3. 活動内容						
活動指標 1	名称	託児室の収支改善額			単位	千円
	内容説明	託児室事業収益－託児室事業費				
	指標値	5年度	6年度	7年度		
		予 定	△44,000	△40,000	△50,000	
活動指標 2	指標値	実 績	△42,505	△50,133	－ － －	
		名称	宿舎借り入れ事業の収支改善額			単位
	内容説明	職員宿舎使用料－医師住宅・看護師宿舎借上げ料				
	指標値	5年度	6年度	7年度		
予 定		△31,000	△33,300	0		
活動指標 3	指標値	実 績	△32,952	△33,360	－ － －	
		名称				単位
	内容説明					
	指標値	5年度	6年度	7年度		
予 定						
活動指標 4	指標値	実 績			－ － －	
		名称				単位
	内容説明					
	指標値	5年度	6年度	7年度		
予 定						
課 題	指標値	実 績			－ － －	
		常勤及び会計年度任用職員の医師の多様な勤務形態に応じた給与等支払い業務について、効率的な方法を検討する必要があります。				
	指標値	託児室の保育士の確保と運用方法について、検討する必要があります。				
		常勤及び会計年度任用職員の医師の多様な勤務形態に応じた給与等支払い業務について、効率的な方法を検討する必要があります。				

4. 今後の方針等						
今後の方針等	4年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	5年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	6年度	Ⅱ：見直しのうえで継続
	利用状況を見極め、職員宿舎を令和6年度より一時休止しています。引き続き、経済的かつ効率的に医療職が働きやすい環境を整備するため、業務の運用方法や委託化について検討します。					

事務事業名	施設維持管理事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	市立病院事務局	病院総務課	施設用度係	渋谷 孝士

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	基本目標	人の健康・いつまでも元気でいられるまち		
	個別目標	いつでも必要な医療が受けられる		
	めざす成果	市立病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている		
根拠法令	名 称	医療法		
		地方公営企業法		
当該事業の法令等による義務付けの有無		有		
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度	事業期間
				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費（単位：千円）			
病院の施設全般		5年度（決算額）	6年度（決算額）	7年度（予算額）
	事業費	1,796,987	1,592,913	1,763,356
	人件費	24,408	24,993	24,993
目 的	総事業費	1,821,395	1,617,906	1,788,349
施設を適正に維持管理することにより、より良い医療を提供できる体制を整えます。	7年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金		0
手段、手法【実施手法：直営】 ・計画に基づいた適正な施設の維持管理、修繕を行います。 ・競争原理を生かした入札手法により、経費を削減します。		県支出金		0
		市債		0
		その他		1,763,356
		一般財源		0
		合 計		1,763,356
3. 活動内容				
活動指標1	名称	施設、設備にかかる経費		単位 千円
	内容説明	施設、設備を適正に維持、管理します。		
	指標値		5年度	6年度（当該年度）
		予 定	1,031,297	832,528
		実 績	809,249	810,546
活動指標2	名称			単位
	内容説明			
	指標値		5年度	6年度（当該年度）
		予 定		
		実 績		―――
活動指標3	名称			単位
	内容説明			
	指標値		5年度	6年度（当該年度）
		予 定		
		実 績		―――
活動指標4	名称			単位
	内容説明			
	指標値		5年度	6年度（当該年度）
		予 定		
		実 績		―――
課 題	・施設を維持するためには膨大な費用がかかります。 ・劣化状況を踏まえて、優先度の高いものから大規模な施設改修を計画・実施する必要があります。 ・メーカー独自技術による設備が多く、競争原理を活かした入札手法を行うことの難しさがあります。			

4. 今後の方針等

今後の方針等	4年度	I：現状のまま継続	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続
	病院建物については、竣工後32年が経過し、施設の老朽化対策の緊急度が総じて増している中で、経営状況等を総合的に勘案しながら施設保全の優先順位を見極め、長期的に解決すべき事案と日常の保守で延命できる事案とを判断して対応します。					

事務事業名	施設整備事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	市立病院事務局	病院総務課	施設用度係	渋谷 孝士

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	基本目標	人の健康・いつまでも元気でいられるまち		
	個別目標	いつでも必要な医療が受けられる		
	めざす成果	市立病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている		
根拠法令	名 称	医療法		
		地方公営企業法		
当該事業の法令等による義務付けの有無		有		
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度	事業期間
				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費				(単位：千円)			
病院施設及び医療機器		5年度（決算額）		6年度（決算額）		7年度（予算額）		
	事業費	1,522,800		1,040,132		1,653,654		
	人件費	16,898		17,303		17,303		
目 的	総事業費	1,539,698		1,057,435		1,670,957		
・医療環境の適正な整備を行うことにより、より良い医療を提供できる体制を整えます。	7年度事業費（予算額）財源内訳							
	国支出金		0					
	県支出金		0					
	市債		0					
	その他		1,653,654					
	一般財源		0					
	合 計		1,653,654					
	3. 活動内容							
	活動指標 1	名称	医療機器の整備				単位	千円
		内容説明	適正な予定価格の設定を行い経費の削減を図ります。					
指標値			5年度	6年度（当該年度）	7年度			
		予 定	507,830	383,333	1,135,797			
		実 績	507,558	370,879	－ － －			
成 果（効果・予測）	活動指標 2	名称					単位	
		内容説明						
		指標値		5年度	6年度（当該年度）	7年度		
			予 定					
			実 績			－ － －		
課 題	活動指標 3	名称					単位	
		内容説明						
		指標値		5年度	6年度（当該年度）	7年度		
			予 定					
			実 績			－ － －		
・設備の適正な稼働を保持するためには、ある程度の費用が必要となります。（高度医療機器とその保守） ・医療機器の保守については、フルメンテナンスが有利なものと、スポット対応が可能なものを精査し、有利な契約方法について検討します。	活動指標 4	名称					単位	
		内容説明						
		指標値		5年度	6年度（当該年度）	7年度		
			予 定					
			実 績			－ － －		

4. 今後の方針等

今後の方針等	4年度	I：現状のまま継続	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続
	病院建物については、竣工後32年が経過し、医療機器の老朽化が進んでいることから、施設の老朽化対策と医療機器の計画更新の双方を見極め、病院機能を維持します。引き続き、施設設備の改修及び医療機器の購入に関して入札による適正な競争を促すとともに、医療機器の保守一括化等により、費用削減に努めます。					

事務事業名	人事管理事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	市立病院事務局	病院総務課	総務調整係	渋谷 孝士

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	基本目標		人の健康・いつまでも元気でいられるまち			
	個別目標		いつでも必要な医療が受けられる			
	めざす成果		市立病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている			
根拠法令	名 称	地方公営企業法				
		医療法				
		地方公務員法				
当該事業の法令等による義務付けの有無		有				
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間	
					設定無し	

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費 (単位：千円)			
病院職員及び病院職員として任用を希望する者		5年度（決算額）	6年度（決算額）	7年度（予算額）
	事業費	39,978	41,413	44,764
	人件費	31,918	36,528	28,838
目 的	総事業費	71,896	77,941	73,602
病院業務に必要な人員を確保するとともに、適切に人員を配置します。	7年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金		0
手段、手法【実施手法：直営】		県支出金		0
		市債		0
		その他		44,764
		一般財源		0
		合 計		44,764
・職員定数管理を行います。 ・職員の採用・退職に係る事務を行います。 ・職員の処遇管理を行います。 ・労働時間の短縮等、勤務環境整備のための取り組みを促進します。				

3. 活動内容

活動指標1	名称	医師の充足数		単位	人
	内容説明	各診療科で必要と思われる医師数			
	指標値	予 定	5年度	6年度（当該年度）	7年度
			95	92	94
		実 績	95	89	――
活動指標2	名称			単位	
	内容説明				
	指標値	予 定	5年度	6年度（当該年度）	7年度
		実 績			――
活動指標3	名称			単位	
	内容説明				
	指標値	予 定	5年度	6年度（当該年度）	7年度
		実 績			――
活動指標4	名称			単位	
	内容説明				
	指標値	予 定	5年度	6年度（当該年度）	7年度
		実 績			――

4. 今後の方針等

今後の方針等	4年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	5年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	6年度	Ⅱ：見直しのうえで継続
	病院の収益改善に向け、病床稼働率が向上した際に必要な要員数について検討します。併せて、定数の上限について検証・検討を進めていきます。また、病院事業の根幹は人材の確保にあることから、働き方改革を踏まえた勤務環境の整備等の取り組みを実施していきます。					